

1. 交付金事業の名称 エネルギー教育推進事業
2. 交付金事業の事業主体 石川県
3. 交付金事業の実施場所 石川県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

放射線測定実験セット、ペルチェ素子霧箱等を整備し、活用した。

(2) 講演会の実施

有識者によるエネルギーについての講演会を実施した。

【市町村事業】(加賀市、小松市、能美市、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、中能登町、七尾市、珠洲市、川北町、津幡町、能登町)

(1) 実験器具・実験材料の整備

ゼネコン DUE、ゼネコン用ライト実験ボックスセット等を整備し、活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 9,749,508 円

交付金充当額 9,749,508 円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 100% に対して実績 100%、講演会事業が目標 100% に対して実績 100% だった。
- ・実験器具・実験材料の整備、講演会を実施したことにより、抽象的でわかりにくかった原子力・エネルギーの概念や、いろいろな現象に伴って起こるエネルギーの変換について児童・生徒等の理解を深めることができた。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 100% に対して実績 100%、講演会事業が目標 100% に対して実績 100% だった。
- ・本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、講演会事業が促進されたと評価できる。